

わたしとSDGs

最終回



第4回 経済・パートナーシップ

全世界の人が2030年までに達成をめざす17の目標SDGs。

最後に、「経済」と「パートナーシップ」に関する目標について私たちができることを考えてみましょう。組合員が実際に取り組んでいることやコープがお手伝いできることを紹介します。

8 働きがいも経済成長も



働きがいも経済成長も

世界には子どもが働いている国があります。日本でも女性や障がい者、外国人など立場の弱い人たちが賃金や労働環境などで不利な待遇を受けていることも。人として権利が守られ、働きがいのある人間らしい仕事をして生活を安定させるには？

私たちがしていること・できること

- 福祉施設で手作り販売している小物や食品を購入している (Kさん)
- 職場の子育て中のママさんの理解をし、励ます (Nさん)



コープいしかわの特例子会社 株式会社コープいしかわでは、障がいの有無に関わらず生き生きと働いています。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



産業と技術革新の基盤をつくろう

開発途上国では水道や道路、電力、通信など生活に必要な設備がきちんと整備されておらず生産性の低い国が多くあります。産業を発展させ、技術革新を進めるには？

私たちがしていること・できること

- 革新的ベンチャーなどに出資する (Dさん)
- クリーン技術に関心を持つ企業を応援する (Iさん)

コープいしかわでは、本部、コープおおぬか、グループホーム戸板などに太陽光パネルを設置しています。



コープいしかわ本部 屋根に設置された太陽光パネル ▶

10 人や国の不平等をなくそう



人や国の不平等をなくそう

先進国と開発途上国、性別、人種、障がいのある・なしなど、解決していかなければならない不平等がまだまだたくさんあります。誰一人取り残さないようにするには？

私たちがしていること・できること

- チョコレートやコーヒーはフェアトレード商品を買う (Nさん)
- 多様性を認める気持ちを持つよう努力中 (Iさん)

コープいしかわではフェアトレード商品を企画しています。



コープのフェアトレード有機バナナ ▶

12 つくる責任 つかう責任



つくる責任 つかう責任

地球の資源には限りがあります。このままのペースで使い続けると、近い将来、枯渇してしまいます。そうならないようにするためにはどのようにすればいいのか、使えばいいのか？

私たちがしていること・できること

- 環境に配慮した商品を買う (Dさん)
- フードバンクに協力したい (Nさん)

コープいしかわでは生産と消費のつながりをつくり、環境負荷を減らす「産直」に取り組んでいます。



17 パートナーシップで目標を達成しよう



パートナーシップで目標を達成しよう

SDGsの17個の目標はすべてつながっています。課題解決のために世界中のあらゆる人が協力しましょう。

私たちがしていること・できること

- これからもSDGsを意識し、目標を達成したい (Kさん)
- 現実を学び、まず人と人がつながる機会を大切にする (Sさん)

コープいしかわでは自治体など地域との連携を進めるとともに、組合員どうし、組合員と職員など、人と人のつながりを大切にしています。

